



苅田の恵み満載！ ふるさと苅田地産地消フェア大盛況

12月8日に苅田町役場にて、地元で採れた農水産物の販売を通して生産者と消費者が直接触れ合う「ふるさと苅田地産地消フェア」が開催されました。会場では、野菜などが直売価格で取引され、町長とJA福岡京築組合長による米の重さ当て投票や、SDGs木製コースターの配布、豚汁やパック牛乳のふるまい、観葉・多肉植物の抽選会など、様々なイベントで盛り上がりしました。参加者の一人は、「牡蠣の炭火焼きや豚汁などを美味しくいただきながらイベントに参加でき、一日楽しむことができました」と話していました。



苅田町合併70周年記念イルミネーション 苅田駅前で2月3日まで点灯中

11月29日、JR苅田駅前で苅田町イルミネーション・カウントダウン点灯式が行われました。今年のテーマは、「ぼくらの未来」く輝く70年、つなげよう未来への虹」。苅田まちづくり観光協会の野中代表理事の掛け声とともにイルミネーションに明かりが灯されました。苅田工業高校の生徒や18の企業、団体による地元愛あふれるオリジナルイルミネーションが、JR苅田駅周辺を暖かく彩っています。12月24日㊤・12月31日㊤の17時30分～翌朝7時には、特別終夜点灯も行われます。



また、同日に商店街駐車場では、高さ3mにおよぶクリスマスツリーの点灯式が行われました。参加した子どもたちが飾りつけを行い、サンタクロースとクリスマスツリーを点灯。参加した子どもたちは、「キラキラして綺麗だった」と楽しんでいました。苅田町イルミネーションの写真是、町公式ホームページに掲載しています。



まちの話題

KANDA TOWN TOPICS

将棋県大会で優勝！ ねんりんピック岐阜 2025 へ

小波瀬区在住の古賀雅孝さんが、12月1日にウィズゆくはしで行われた福岡県将棋大会で優勝を果たし、来年開催される「ねんりんピック岐阜 2025」の出場権を獲得しました。古賀さんは、長年将棋を愛好しており、日々の練習を重ね、見事優勝。古賀さんは「県大会は、スムーズに勝ち進むことができました。ねんりんピックでは、予選リーグを通過して決勝に進み、精一杯戦いたいと思います」と、笑顔で話しました。



西工大バドミントン部全面協力 元日本代表坂井選手のバド教室開催

11月23日に総合体育館で、元日本代表の坂井一将選手によるバドミントン教室が行われました。この教室は西日本工業大学バドミントン部の地域貢献活動の一環で、同部の協力を得て開催。約30名の教室参加者は、バドミントンの基礎から試合まで講師たちの実演を交えながら練習を行いました。参加者は、「いつもの練習では、できない練習が行えました。教わったことを今後活かしていきたいです」と笑顔で話していました。



神ノ島を清掃 漂着ごみ約 400kg を収集

国や県、町、苅田港関連企業などの57団体(社)で組織する苅田港美化協議会(事務局・福岡県苅田港務所)の皆さんが11月18日、苅田港沖に浮かぶ神ノ島の清掃を行いました。当日は、同会の会員や神ノ島管理組合の方など、66名が参加。島内にある市杵島神社周辺を中心に、浜辺に打ち上げられた空き缶やペットボトル、流木などの漂流ごみを拾いました。集められたごみは、200袋以上、約400kgにもなりました。



苅田港緑地公園を彩る 苅田港振興会がビオラ 950 本植栽

苅田港振興会が11月13日、苅田港緑地公園の花植え活動を行いました。この日は、構成団体の職員49名が参加し、ビオラの花を950本植えました。苅田港振興会は、苅田港の発展に寄与することを目的に町内企業と行政により組織された団体で、環境整備事業の一環として春と秋の2回、花植え活動を実施しております。今回の取り組みを通し、苅田港を訪れる方の憩いや安らぎの場となるよう今後も活動を行っていきます。

